

令和7年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業	
事務事業名	臨海部活性化推進事業（バイエリア）				事業番号	017-057	
担当部署名	建築都市	局	都市整備	部	都心未来創造		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3)人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
			有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携			
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）			
	堺市SDGs未来都市計画		有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)		目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3
			有	取組	堺市都市計画マスタープランに基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進			
寄与するKPI		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）/堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）」、「堺臨海部再生・創造ビジョン」				
3	事業開始年度			平成 23 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠			都市計画法、海岸法、港湾法				

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	対象者：臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者 対象地域：堺旧港、堺 7－3 区、その他の臨海部	対象数	単位
			－	－
7	事業の目的	「堺市基本計画2025」や「堺グランドデザイン2040」に示す将来イメージの実現、大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）の推進に向け、堺旧港や堺浜の活性化、魅力創出に向けた取組を進め、立地特性を活かした賑わい交流のある、憩える魅力ある海辺空間、交流拠点の形成を図る。		
8	事業内容	＜堺旧港の活性化等＞ ・堺旧港の水辺の魅力を活かした交流空間の形成に向け、親水護岸及びその後背地との一体的な利活用による交流機能の導入を行う。 ・堺旧港親水護岸をレクリエーションの場として実験的に開放した社会実験「乙姫の休日。」等を実施する。 ・堺旧港へのアクセスルートにおける歩行者空間の改善を行う。 ・大阪港湾局との共同事業により、万博期間中の堺旧港での浮桟橋の設置、運用を行う。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容			
9	主な支出先	委託業者		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	堺旧港親水護岸歩行者通行量	人/日	目標値	—	—	1,000	1,000
			実績値	—	993		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		堺旧港親水護岸の歩行者通行量を確認することで、堺旧港エリアの活性化状況を把握することができるため					
目標値の設定根拠・算出方法		堺旧港親水護岸歩行者通行量調査					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	「乙姫の休日。」の来場者数	人/日	目標値	730	1,630	3,160	
			実績値	1,621	3,156		
			達成率	222%	194%		
当該指標を選定した理由		バイエリアの活性化が目的達成に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		「乙姫の休日。」の来場者数					

令和7年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	臨海部活性化推進事業（ベイエリア）	事業番号	017-057
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。				(単位：千円)
	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	17,958	9,819	12,800	15,021	54,003
	財 源					
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
14	一般財源	17,958	9,819	12,800	15,021	54,003
	人件費（b）	18,860	21,060	17,760	17,760	26,100
15	年間経費（c）=(a)+(b)	36,818	30,879	30,560	32,781	80,103
事業費の内訳						(単位：千円)

事業費の内訳							(単位：千円)						
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち 一般財源	項 目		年度		事業費	うち 一般財源
		堺旧港エリア等活性化推進業務		R6	決算	14,566	14,566	堺旧港交流空間創出事業負担金		R6	決算	0	0
				R7	予算	12,000	12,000			R7	予算	23,929	23,929
		保険料		R6	決算	19	19	海上交通関連負担金		R6	決算	0	0
				R7	予算	30	30			R7	予算	15,000	15,000
		附属機関報酬		R6	決算	122	122			R6	決算		
				R7	予算	0	0			R7	予算		
		堺旧港アクセス改善		R6	決算	292	292			R6	決算		
				R7	予算	3,000	3,000			R7	予算		
		その他		R6	決算	22	22			R6	決算		
R7	予算			44	44	R7	予算						

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	区 分	単位		令和5年度	令和6年度
	① 「乙姫の休日。」の来場者数	人/日		1,621	3,156
	② 上記①にかかる年間経費	千円		3,620	14,289
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位		2,233	4,528
算出についての説明等					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	・大阪広域ベイエリアまちづくりにおける堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）に基づき、堺旧港親水性護岸とその後背地との一体的な利活用による交流機能の導入等に向け、プロポーザル方式による事業者公募を行ったほか、エリアの可能性等の見える化や民間、地域、将来のエリアマネジメント促進に向けた機運醸成を図るための社会実験を実施する等大阪広域ベイエリアの活性化に向けた取組を行った。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	・「堺市基本計画2025」等に示す将来イメージの実現、大阪広域ベイエリアの活性化、堺旧港の海辺の特性を活かした居心地の良い交流空間の形成に向け、護岸後背地への交流機能導入等を実施する事業者公募を行い、また大阪府による舟運社会実験と連携しながら、海辺の交流空間創出の社会実験を実施し当エリアの魅力の見える化や発信を行った。